

研究だより

No. 5
平成29年6月16日

道徳教育推進協議会を受けて(4年)

5月25日(木)は、本校で第1回道徳教育推進協議会が開催されました。中崎先生が4年生に「友情」の価値項目で「絵はがきと切手」の授業を行いました。

事前研、当日に参加された先生方も感じられたと思いますが、従来通りの道徳なら、「間違っている時は、注意してあげたらいい。」という意見を子供から引き出し、「これからは、～しようね。」などでまとめる授業が行われるものと考えられます。

しかし、今回中崎先生が取り組んだ「議論する道徳」は、一つの価値観や行動を示すものではなく、子供達が色々な立場や価値観から多様な意見を言い合える授業でした。子供達に物事を多面的・多角的に見る視点が育てている証拠だと思います。

「何をするか。」ではなく、「どういった思いで～するか。」をしっかりと考え、議論させ、子供の変容を認めて、評価する。このような授業を今年度は少しずつ実践して、来年度の「特別の教科化」につなげてほしいと思います。

中崎先生、貴重な授業提案をありがとうございました。そして、本当にお疲れ様でした。

授業のようす



議論させるための下地として、まずは登場人物の気持ちをしっかり理解させます。



主人公のとる行動について、自分の考えの理由を全員に発表させます。



お互いの意見に質問し、議論することで、全体の考えが深まります。



めあてとまとめが一致した問題解決型の授業に近づきました!!

道徳参観日について

6月21日(水)は道徳参観日です。道徳参観日は、保護者の方に本校の道徳をみていただく貴重な時間です。

他の教科・領域では見られないような子供一人一人のよさが発揮されるような温かい授業を行っていただけたらと思います。

また、学級懇談会では、本時の道徳のねらいについての話に加えて、来年度の特別の教科化に向けた話もしていただけたらと思います。具体的には、

- ① 本時のねらいについて
- ② 「わたしたちの道徳」やワークシート等の提示(評価の交流のために取りためた物)
- ③ 「特別の教科」化になるにあたり、来年度からは評価が始まること

などです。よろしくお願いします。

第2回 授業研のようす(たんぽぽ学級)

6月13日(火)は、たんぽぽ学級で、生活単元の授業に取り組みました。2年生と6年生が力を合わせて調理をする様子から、自己肯定感を育てたり視覚支援を行ったりすることの大切さが分かりました。古木先生、貴重な授業提案をありがとうございました。



- ◎研究部(改善案)
- ・時間配分に気を付ける。
 - ・算数科と絡めた活動を行う。



- ◎評価部(改善案)
- ・時間配分に気を付ける。
 - ・思考させる場面をつくる。